

平成 29 年度近畿支部 秋季勉強会

近畿支部

2000 年代以降、医用画像から CFD（数値流体力学）を利用して、患者個々の血管内の血液の流れを 3 次元シミュレーションできる時代となりました。CFD とは、Computational Fluid Dynamics の略であり、演算器を用いて流れ場を数学的に解く計算科学であります。機械業界での CFD の利用は恒常化しており、自動車や航空機の設計を最適化する支援技術として用いられています。

脳動脈瘤破裂予測において、これまでは治療の指標として動脈瘤の大きさのみでありましたが、脳動脈瘤の血行動態をシミュレートすることで破裂の予測因子となりうるかという研究が進んでいます。また冠動脈 CTA における機能的血流予備能比（FFR-CT）においても、2016 年 12 月に日本循環器学会より「FFR-CT の適正使用指針」が公表され、今後ますます臨床現場で CFD の利用が増えてくると予想されます。

今回、CFD の原理、各領域における臨床 Data との比較など、CFD の「今」を理解し、今後 CFD がどのように臨床利用されるのかについて、考える機会になればと思います。

皆様奮ってご応募頂きますよう宜しくお願いします。

記

テーマ：『数値流体力学（CFD）が導く新たなエビデンス～脳動脈瘤破裂予測と心臓 FFR-CT～』

日時：平成 29 年 9 月 30 日（土）13:30～17:30

会場：一般財団法人 住友病院 14 階講堂

〒530-0005 大阪市北区中之島 5 丁目 3 番 20 号 Tel. 06-6443-1261

参加費：会員 1,000 円 非会員 2,000 円

募集人数：80 名

申込期間：平成 29 年 8 月 7 日（月）～9 月 3 日（日）

申込方法：近畿支部ホームページの申込フォームよりお申し込みください。

問合せ先：メールアドレス sciences@jsrtkinki.jp にお問い合わせください。

URL：近畿支部ホームページ <http://www.jsrtkinki.jp>

プログラム：

13:30～ 受付開始

14:00～ 開会挨拶、会場説明

14:10～15:10 「数値流体力学(CFD)による心臓、脳血管障害の診断治療支援：現状と展望」

イービーエム株式会社 早稲田大学先端生命医科学センター 八木 高伸 先生

15:10～15:20 休憩

15:20～16:20 「脳動脈瘤における CFD の臨床応用」

紀南病院 辻 正範 先生

16:20～16:30 休憩

16:30～17:30 「心臓 FFR と FFR-CT の比較」

岡山大学病院 三好 亨 先生

17:30～ 閉会挨拶

*プログラムが変更なる事があります。最新の情報は近畿支部ホームページにてご確認下さい。